

アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
EZA0212	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1 - 4	春AB	水5,6	野村 名可男	「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」およびAIMSプログラムにおいて推奨されている多文化共修の一環として、東南アジア地域及び日本での地域課題との解決を焦点として、外国人学生と日本人学生によるグループディスカッション、課題発表さらにディベートを実施する。	英語で授業。 対面 基本的にはAIMSプログラム参加者対象（AIMSプログラム参加者以外の履修希望者は担当教員に別途連絡すること）。担当教員が履修者に対して本科目のTWINSでの履修登録可能期間を個別に案内し、参加者はその期間内に履修登録を行う。 EZA0222修得者の履修は認めない。
EZA0222	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1 - 4	秋AB	水5,6	野村 名可男	「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」およびAIMSプログラムにおいて推奨されている多文化共修の一環として、東南アジア地域及び日本での地域課題との解決を焦点として、外国人学生と日本人学生によるグループディスカッション、課題発表さらにディベートを実施する。	英語で授業。 対面 基本的にはAIMSプログラム参加者対象（AIMSプログラム参加者以外の履修希望者は担当教員に別途連絡すること）。担当教員が履修者に対して本科目のTWINSでの履修登録可能期間を個別に案内し、参加者はその期間内に履修登録を行う。 EZA0212修得者の履修は認めない。
EZA1010	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	春ABC	応談	野村 名可男	「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」およびAIMSプログラムにおいて推奨されている多文化共修の一環として、地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通して、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 対面 基本的にはAIMSプログラム参加者対象（AIMSプログラム参加者以外の履修希望者は担当教員に別途連絡すること）。担当教員が履修者に対して本科目のTWINSでの履修登録可能期間を個別に案内し、参加者はその期間内に履修登録を行う。 EZA1020修得者の履修は認めない。
EZA1020	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	秋ABC	応談	野村 名可男	「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」およびAIMSプログラムにおいて推奨されている多文化共修の一環として、地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通して、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 対面 基本的には「AIMSプログラム」参加者対象（AIMSプログラム参加者以外の履修希望者は担当教員に別途連絡すること）。担当教員が履修者に対して本科目のTWINSでの履修登録可能期間を個別に案内し、参加者はその期間内に履修登録を行う。 EZA1010修得者の履修は認めない。